

# 図書館だより

https://www.yottunoya-library.com/

NPO法人  
はまでら4つはや図書館

第69号 令和元年(2019)11月13日



## 小学校の図書室と4つはや図書館のコラボ 館長 由良 芳子

読書の秋です。子ども達の読書意欲に応えたいと、小学校の図書室に「はまでら4つはや図書館コーナー」を設置できないか話し合いを進めてきました。そして夏休みに、浜寺小学校の「学校図書館サポーター」であり、当図書館のスタッフでもある、岩本美保さんと辻元悠子さんとが中心となって選本し、PTA図書委員会の協力を得て、二学期の始めにコーナーが設置されました。



9月に、校長先生をお訪ねし、一緒に図書室へ行ってみました。子ども達が、普段通り、楽しそうに図書室にやってきて、誕生した4つはや図書館コーナーにも関心を示してくれました。「長いこと4つはや図書館へ行ってないな。又、行こう!」と男子児童の元気な声を嬉しく聞きました。どんどん本に親しみ、次に読みたい本を考える機会になればと思います。このコーナーの本は小学校では貸出できませんが、2ヶ月後に、コーナーの本が入れ替わった後は、4つはや図書館に戻っていますので、4つはや図書館で借りることができます。ぜひ活用してください。

### おっちゃんの読み聞かせ

10月2日(水)の「おっちゃん」は浜寺小学校PTA会長の秋山茂樹さんでした。机の上に絵本を並べて、「読んでほしい本はどれ?」と、子ども達に質問。まず、子ども達が選んだ本は「まほうのでんしれんじ」(さいとうしのぶ)でした。3歳の恵佑くんを膝にのせて読み聞かせが始まりました。2冊目は「やきざかなののろい」(塚本やすし)。



焼き魚が嫌いなぼくがお風呂に入ると、さっき食べ残した魚が入ってきて「ちゃんと食べてくれ!」寝ているときも、朝、サンドイッチを食べているときも、焼き魚はそばにいて「ちゃんと食べてくれよ」。ついに、魚は、ぼくをばくっと逆襲してきたところへ、のら猫が、その魚をばくっ!さて、お話は…?

3冊目は「おかんとおとん」(平田昌広ぶん、平田景え)、4冊目は「うどんのうーやん」(岡田よしとか)、5冊目は「ばけものづかい」(せなけいこ)と、読み聞かせが進みました。子ども達に話しかけ、子どもの声を聞いての楽しい読み聞かせでした。秋山さんありがとうございました。

次回「おっちゃんの読み聞かせ」は、12月25日(水)フアンシスコ・ソソビエルさんです。お楽しみに。

### 第9回「歴史探訪研修会」

#### 桜井～山の辺の道～大神神社

10月31日(木)、近鉄の桜井駅に10時40分に集合しました。講師の土肥先生の説明を聞きながら18名の参加者は、仏教伝来の海石榴市(つばいち)へ向かいました。



次に、金屋の石仏で手を合わせ、関ヶ原の戦いに敗れた島津義弘がかくまわれたとされる平等寺から、壮大な大神神社へ。三輪山をご神体とするこの神社は、本殿がなく、拝殿の奥にある三ツ鳥居を通して、山の大神を拝するという昔の神祀りをしている神社です。

お参りと記念撮影後、土肥先生は隣の「大直禰子(おおたねこ)神社(若宮社)」を案内して下さいました。崇神天皇の時代、疫病が流行った時、薬の神の大直禰子命(おおたねこのみこと)が、現在の堺市である茅渚(ちのあがた)の陶邑(すえむら)から来られて、



10月24日、浜寺小学校6年生が、諏訪森100年祭(11月10日)に向けて、制作した案内プリントと葉を持って来館しました。100年祭当日の「いきいき発表会」も大成功に終わり、6年生らしい活気が町中にあふれていました。

疫病が治まったといわれているのです。堺が大好きな土肥先生の説明にも力が入りました。

そして昼食後解散し、希望者10名はオプションで、卑弥呼のお墓かも知れないといわれている箸墓までの長い道のりを歩きました。山の辺の道はカラリとした秋晴れの日でも、足元はジクジクで、気合を入れての旅となりました。土肥先生、爽やかな秋をありがとうございました。

### 大人のための読み聞かせ&折り紙教室

11月7日(木)「大人のための読み聞かせ」では、子ども達のお客様が多く、急遽、子ども達のリクエストに応じて、木村芳恵さんが、「おおきくなあれ」、「しろくまちゃんのほっとけーき」、「パオちゃんのおたんじょうび」、そして「いもほりバス」を、また、坂口孝歳さんが「だじゃれ世界一周」の読み聞かせをしました。



その後、折り紙講師、酒井美里さんによる「折り紙で和傘を作ろう」に挑戦しました。きっちりと折り目を入れる事が大切で、皆さん真剣に取り組み、可愛い和傘ができました。酒井さん、ご指導ありがとうございました。

\*次回「大人のための読み聞かせ」は令和2年1月16日(木)10:30の予定です。

\*予定  
研修会: 絵本講話 令和2年2月12日(水)10:30~12:00  
講師: 司書・家近伊作さん 演題「絵本作家と作品」(仮題)

### 新着本の紹介

新着本のリストは図書館受付に掲示しています。本紙ではその一部を紹介します。

<著者ご寄贈>さいとうしのぶ・絵:ねこすけくん  
なんじにねたん? 大型絵本…あぶくたった、おべんとうぼこのうた、土肥俊夫:4つはや図書館研修 in 山の辺の道 桜井~大神神社~箸墓編  
スペース合宿へようこそ、くるみのもりのチューさん、水丸さんのゴーチゴ、Animals、まんがで読む 源氏物語、アレルギーのサバイバル2、心。人生を意のままにする力、七まちの刃 堺庖丁ものがたり、川あかり、蛍草、大家さんと僕 これから、あずかりやさん 彼女の青い鳥、ねこの小児科医ローベルト、そらからきた こいし、たべものやさん しりとりたいかいかいさいします、コウノドリ23・24、誰の味方でもありません、チギータ!、キャベたまたてい大ピンチ!ぺったんこぶっくらこ、すっぼんぼーん、まんがで読む 枕草子、平場の月、愛を知らない、天翔ける、あきない世傳 金と銀7、氷点下、続 氷点 上、ペンギンの問題 14・15、ボク、もぐらんぴあ、たてる こうじのえほん、ママがおこるとかなしいの、ふしぎパティシエール みるか、NIGHT SHIFT よるなんて、マチルダとふたりのパパ、ジュニア空想科学読本2・3、看取り犬 文福の奇跡、イライラくんとこえだちゃん

クリスマスおたのしみ会  
12月25日(水)午後3時~  
3:00 オープニング  
歌:はまでらっ子の4つはや  
クリスマス絵本の読み聞かせ  
3:20 おっちゃんの読み聞かせ  
フアンシスコ・ソソビエルさん登場  
3:45 池島さんの楽しいコンサート♪  
クリスマスソング他、楽しい歌がいっぱい

俳句ができたよ・きらり十選 第六十九号  
令和元年十一月十三日  
兼題「栗(くり)」  
秋の空おひさしぶりといいました 五年 秀太  
いがいがに負けず拾って栗ご飯 幹子  
頑張れよ勝ち栗飯の試合の日 啓子  
いが栗の内に秘めたるいのちかな ヨウ子  
栗拾ふほとり背中にいが落ちて 忍  
夜も更けし静寂の間に虫集く 雅  
虫の音や聞き峠で車中泊 敏弘  
曼殊沙華天井雲を驚つかみ 年光  
秋丁字今が盛りと山の道 昭義  
ほんのりと一茶の町の栗かのこ 芳子  
※次回(一月)の兼題は「セーター」、または自由

(2019)11月・12月・(2020)1月の開館日時  
毎週水・木曜日を閉館しています  
◎水曜日14時~17時  
11月: 6日・13日・20日・27日  
12月: 4日・11日・18日・25日  
1月: 8日・15日・22日・29日 1日休  
◎木曜日10時~17時  
(第2・第4木曜日12時~)  
11月: 7日・14日・21日・28日  
12月: 5日・12日・19日 26日休  
1月: 9日・16日・23日・30日 2日休

2019年度 NPO 会員募集  
2019年4月~2020年3月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。ご支援よろしくお願ひします。  
郵便振込先 00950-9-171544  
NPO 法人はまでら4つはや図書館  
協力会員 1口 1,000円  
賛助会員 1口 3,000円  
正会員 1口 5,000円  
《問合せ先》  
080-1423-6308 松井

所在地: 〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1 (浜寺校区文化会館内) 南海諏訪ノ森駅(下りホーム前)  
・連絡⇒⇒ <警報(大雨、暴風、地震、津波など)が発令されたときは、図書館は休館します。>